

## 製品仕様



類別	機械器具 03 医療用消毒器			
一般的名称	オゾンガス消毒器			
販売名	オゾンガス消毒器・BT-088M			
クラス分類	管理医療機器 クラスII			
使用目的または効果	本品は微生物を不活化する消毒剤として オゾンガスを使用して医療設備等を消毒する装置である			
特定保守	非該当			
消費電力	70VA			
定格電圧	AC100V			
周波数	50/60Hz			
オゾン発生量(g/h)	L2モード	L3モード	L4モード	
	0.70±0.2	1.00±0.2	1.35以上	
オゾン発生風量	2m <sup>3</sup> /min			
オゾン処理風量	2m <sup>3</sup> /min			
オゾン分解脱臭方式	活性炭+カロライトフィルター			
外形寸法	W340 x D192 x H478mm			
運転モード	60m <sup>3</sup> (5m×5m×2.4m)の室内を消毒する場合 CT330に到達するまでの時間			
	モード	L2	L3	L4
		約100分	約90分	約80分
付属品	電源コード、取扱説明書、添付文書			

## | オプション |



## オゾン分解装置

BT-088Mと付属専用コネクターで接続することで、CT値330到達後自動的に0.1ppmの安全値まで分解装置が稼働します。

参考：60m<sup>3</sup>の室内をCT330で消毒した後のオゾン回収時間約180分を約60分以下に短縮します。

オゾン分解方式：  
活性炭+カロライトフィルター

## オゾン除染テント

エアポンプですぐ展開で、どこでも消毒室が設営できます。



## 専用除染ボックス

小型の除染対象物などをスピーディ消毒を行えます。



〈新発売〉  
医療用消毒器  
オゾンガス消毒器

**O<sub>3</sub> BT-088M**

医療施設と資器材を、短時間で消毒するのが、BT-088Mの使命です。



いつこくを争う  
いのちと安心へ。

## 【総販売元】

**株式会社タムラテコ**

〒577-0012 大阪府東大阪市長田東2-1-27  
医療機器製造 ISO13485 2015年取得

## 【総発売元】

**DePort 株式会社 Deport**

〒465-0058 愛知県名古屋市長貴船3-1706

## 【販売店】

50年変わらない消毒  
50年振りの新しい消毒機器(PMDAクラスII)の誕生です。  
もはや消毒作業は人から機械への時代です。

# 医療設備等を“簡単・安全・備蓄不要”のオゾンガスで消毒

「BT-088M」は医療機関・介護施設・保育施設・救急車など医療現場の強い味方です。  
今までの次亜塩素酸ナトリウム・アルコールに代わる新しい消毒方法の新機軸を提案いたします。

## コンセプト

**S** **afety**  
**ustainability**  
安全であること  
いつでも簡単に使え、安心して使えること

**V** **isualization**  
**alidation**  
効果を可視化  
消毒効果の検証が可能

## 【BT-088M 6つの特徴】

- 1 薬剤に特有の耐性菌を生みません**  
オゾンガスの消毒作用は、強力な酸化力による菌の直接分解・失活にあり、薬剤を用いた消毒に特有の多剤耐性菌を発生させる恐れがありません。
- 2 原料は空間酸素のみ 備蓄不要でいつでもすぐに消毒**  
BT-088Mが放出するオゾンガスはその周りの空気を吸引し、酸素から生成されます。したがって、原材料の調達・備蓄・保管・管理などがすべて不要です。
- 3 オゾンガス濃度は機材にも影響が出ない10ppm安全設計**  
精密機器にも影響を与えない低濃度(10ppm)に制御されています。
- 4 簡単操作・自動運転**  
コンセントをセットしたらスタートボタンを押すだけで消毒作業がスタートします。消毒完了を示すCT値330に達するまで自動運転を行います。
- 5 消毒完了後は室内に残るオゾンガスを自動回収し、スピーディな業務を追及します**  
消毒完了(CT値330)に達した後は、オゾンガスを自動回収し、安全濃度0.1ppmまで低下させます。消毒対象室・設備等の早期使用開始を可能とします。
- 6 消毒作用後は酸素に戻るため、後処理が不要で安全です。**  
分解後は速やかに酸素に戻るため、薬剤などの後処理や洗浄などを行う必要はありません。

消毒完了の「ゴール」を知る  
誰でも、何度でも簡単に作業開始  
世界初の特許技術  
「CT値による制御システム」



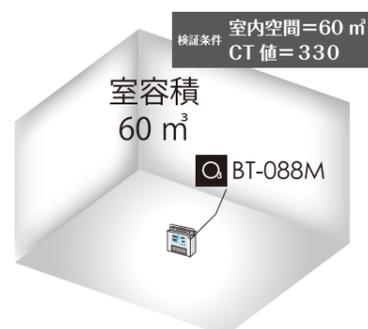
### CT値とは…

殺菌・不活性効果を示す指標として国際的に認められているもので、ガス濃度と時間の積(濃度「ppm」×時間「min」)を表しております。CT値が高いほどその効果は増加し、逆にCT値が低いほどその効果は低下します。



## BT-088M消毒能力評価試験結果 (※1)

### 試験環境イメージ



**緑膿菌 MRSA MSSA**  
3菌種を99%以上低減

**院内感染 対策に有効**

実使用空間での実証効果ではありません。  
医療機器承認申請のための殺菌能力評価試験です。  
使用環境・空間の条件により効果は異なります。

## 1 消毒対象室まで持ち運び BT-088Mを設置します。

機動性を活かして、施設内のどこにでも持ち運びが可能です。



## 2 スタートボタンを押すと 約1分後にオゾン放出開始します。

コンセントをつないでスタートボタンを押すだけ、誰でも簡単に操作可能です。  
オゾンガス放出前に空間から退出しましょう。

## 3 オゾンガス濃度と曝露時間が計測され CT値が表示されます。

本体に搭載された濃度計測により CT値を自動計算します。

## 4 CT値330に到達。消毒は完了です。

試験により緑膿菌・MRSA・MSSAの消毒効果が確認されています。(※1)

## 5 安全濃度(0.1ppm)まで オゾン分解運転を開始します。

空間に残るオゾンガスをBT-088Mが回収し分解します。完了と同時にブザーが鳴り、作業完了を知らせます。

## 6 消毒対象室・設備等の 使用を開始できます。



救急隊消防車・防衛省・兵庫災害医療センター・JRA・京都大学iPS研究所などで使用実績のある機能を搭載しています。

先行発売されているBT-088(民生用)は、救急隊消防車や隊員備品の除染品などを消毒し、感染症から隊員を守る為に全国500台以上の救急車に配備されています。

防衛省自衛隊では、バイオテロなどに対する除染機器としてホルマリンからの代替えも決定いたしました。同種機器がすでに多施設に配備されています。

また、京大iPS研究所でも実験器具などの除染に連日活用されています。

